

## 令和4年度 階層別選択研修（共同）「問題発見の目を養う」 実施要領

- 1 目的 地方創生時代において、自治体職員は、政策形成能力を向上させることが求められている。問題発見能力は、地域の実情に応じた政策展開を実施する政策形成過程の第一歩であり、今後更に重要となる。そこでこの研修では、現地調査等を通じて、柔軟な発想で問題を発見する能力の習得を目的とする。
- 2 対象 【 県 】 次のいずれかに該当する職員
  - ・平成31年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員
  - ・令和3年4月1日以前に採用された主事・技師・主任級の職員で令和4年4月1日現在25歳以上の職員【市町村】 主任級以下の職員
- 3 定員 40名（県20名・市町村20名）
- 4 日程 令和4年9月28日（水）、29日（木）、30日（金）  
※詳細は別紙日程表のとおり
- 5 講師 一般社団法人 日本経営協会 ますだ かつゆき 増田 勝之 氏
- 6 会場 彩の国さいたま人づくり広域連合 自治人材開発センター 1階大研修室ほか  
※詳細は別紙日程表のとおり  
【所在地】 さいたま市北区土呂町2-24-1 【電話】 048-664-6685
- 7 携行品 筆記用具、名札（日常使用しているもので結構です。）、実施要領、シラバス、「充実した研修にするために～研修生の心得～」、「新型コロナウイルス感染予防対策について」、マスク（着用）
- 8 事前課題 この研修では事前課題を実施します。別紙の事前課題に記入の上、9月5日（月）までに下記担当までメールで御提出ください。
- 9 その他
  - (1) 県の研修受講者には研修効果確認レポート（A4判1枚程度）を提出していただきます。
  - (2) 新型コロナウイルス感染予防対策を講じます。詳細は別添「新型コロナウイルス感染予防対策について」を必ず御確認の上、御参加ください。
  - (3) 業務等の都合により、やむを得ず欠席（遅刻・早退）する場合は、速やかに広域連合に連絡をした上で、「欠席（遅刻・早退）届」を提出してください。
  - (4) 自家用車は、特別の事情がない限り御遠慮ください。
  - (5) 昼食は、近隣に施設が少ないので、なるべく各自で用意してください。  
なお、業者による弁当の販売は行いませんので、御注意ください。
  - (6) 詳細は別添「充実した研修にするために～研修生の心得～」を参照してください。

【担当】 政策管理部 企画・政策研究担当 富田

TEL 048-664-6685

FAX 048-664-6667

E-mail [jinzai03@hitozukuri.or.jp](mailto:jinzai03@hitozukuri.or.jp)

令和4年度階層別選択研修「問題発見の目を養う」 日程表

9:00

12:00 13:00

16:30

第1日	9月28日 (水)	9:00 開講 (オリエンテーション)	9:05 (講義・演習) 環境変化と政策形成 問題発見の目を養う 現状分析と課題設定の技法	休憩	13:00 (講義・演習) 現状分析と課題設定の技法 現地調査の準備	
会場	自治人材開発センター					
第2日	9月29日 (木)	9:00 (実習) 現地調査の準備(続き) ※70分程度 現地調査		休憩	現地調査終了 14:40 研修室再集合・午後講義開始 (演習) 調査結果の整理・分析 政策案の立案	
会場	大宮駅周辺エリア			自治人材開発センター		
第3日	9月30日 (金)	9:00 (演習) 政策案の立案(続き) 発表資料の作成と準備		休憩	13:00 (演習) プレゼンテーション 全体まとめ	16:25 講義の振り返り
会場	自治人材開発センター					